



本だいすき

こくぶんじとしょかん
国分寺図書館だより

れいわねんどふゆごう
令和6年度 冬号

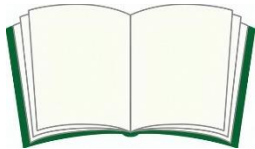


あたら ほん しょうかい
新しい本&CDの紹介



★児童書★

『ころころたまご』



まど・みちお／原詩
もぎあきこ／文・森あさ子／絵
世界文化社／出版
E／モリ

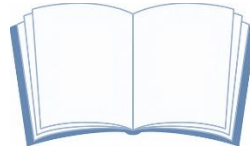
「ころころたまごは おりこうさん ころころしてたら…」まどみちおさんの詩をもとに作られた、手あそび歌。

おはなし会でも大人気のこの歌が、絵本になりました。

歌を歌いながらページをめくって、たまごから何が出てくるか、楽しんでくださいね。

『やってみた！』

けんきゅう イグノーベル賞』

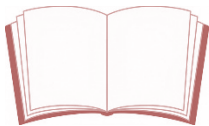


いからし あんな ちよ
五十嵐 杏南／著
東京書店／出版
404／イカ

イグノーベル賞を知っていますか？1991年にマーク・エイブラハムズさんが「まずは人を笑わせ、その後、考えさせる」をモットーに創設した賞です。分野に応じて賞が決まり、毎年10部門の研究が受賞しています。「名前をつけられ大切にされた乳牛は、多く乳を出す」、「床に落とした食べ物は、一瞬で微生物が付着するので5秒以内でも食べないほうがいい」、「金持ちになるには努力や才能だけでなく運も大切」なことなど日常のふとした疑問の研究82本を紹介。

★一般書★

ぎんざじゆんれい よる
『銀座巡礼 夜のうたかた交友録』



のぶえ ひろし ちよ
延江 浩／著
講談社／発行
2813／ノフ

ちょうこうきゅう
超高級なイメージの銀座。著者曰く、「粋で本物の恰好よさを考えるのは、銀座はどうってつけの街はない。」高度成長期の銀座で繰り広げられる著者の交友録は、著名人ばかりが登場し、普段は聞けない裏話など興味深々です。著者こそ、まさに粋で銀座に似合う大人だったのだらうと思います。

げんのこうほうぶ あつ
『JA全農広報部さんが集めた
みんなのおいしい食べ方帖』



げんのこうほうぶ かんしゅう
JA全農広報部／監修
げんこうしゃ しゅつぱん
玄光社／出版
5960／シエ

げんのこう やさい
JA全農の野菜をもっと知ってほしい、野菜をもっと食べてほしいという思いが伝わる本です。スーパーで手に取る野菜って、いつも同じではないですか？そして、料理もマンネリ気味に…。この本では、食材の意外な食べ方や、気にはなっているけど料理法はどうしたら？の解決アイデアが載っています。こんな食べ方があったんだ！と新しい食材を買うきっかけに読んでみてください。

★CD★

すばらしき

ジョン・ウィリアムズの世界』



とうきょうこうきやうがくだん ちよ
東京交響楽団／著
キング／出版 12／ウイ

えいがかい だいひょう さつきよくか
映画界を代表する作曲家ジョン・ウィリアムズ。彼が手掛けた『ジョーズ』や『未知との遭遇』など、映画を見たことなくても曲は知っているという方も多いのでは？今作では、『ハリーポッター』を筆頭に、5作品の映画音楽が収録されています。

これを機にこれまで見たことのなかった映画を鑑賞してみるのもおすすめです。



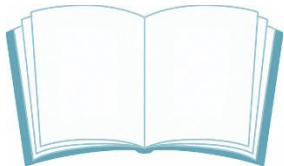
～児童おすすめ本～

テーマ「家族」

身近な存在の家族が登場する
おはなしを紹介します。



『おばあちゃん』

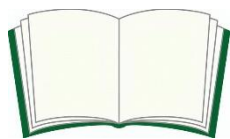


おおもり 真貴乃／さく
ほるぷ／出版
E／オオ

82 さいのおばあちゃんは、よく働く、しっかりもの。ある日、石段で転んでけがをしてしまい、その頃から、おばあちゃんの元気がなくなり、少しずつ変わって行ってしまいました…。

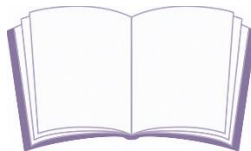
誰しにも訪れる、老いと死。家族の変化に戸惑うこともあります。決して悲しいだけでなく、たくさんの愛情や思いが伝わるおはなしです。

『じいじが迷子になっちゃった』



きど ひさえ／ちま
偕成社／出版
289／キト

じいじは、太平洋戦争敗戦で満州から日本へ引き上げる途中に、たったひとりで残された中国残留孤児です。幸いにも中国人に引き取られますが、日本人として多くの困難や差別を受けます。中国との国交がなかった時代に自力で日本赤十字社へ手紙を何通も送り、やっと本当の両親と再会できます。この本は、じいじの娘さんが、その子どもに家族の歴史を伝えるために書かれたものです。あなたは家族について何を思いますか。

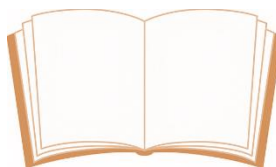


『みんなとおなじくできないよ
障がいのあるおとうととボクのはなし』
ゆあま しょうた / さく・いしい まよたか / え
日本図書センター / 出版
E / イシ

好きだけど恥ずかしいおとうと。そんな風に思う自分をダメだと思う小学生のボク。ある日、いじめられているおとうとを助けた時に言ったおとうとの言葉。

「おにいちゃん みんなとおなじく できないよ」
その時になって初めて、おとうとの気持ちと、ボクがわかってやれてなかったことを知る。知らなかったおとうとを知って、ボクが見つけた答えとは…。

「おなじくなくて いいんだよ」大人も子ども、是非読んでほしいです。

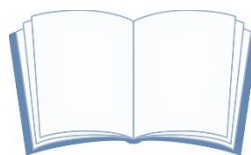


『あなたが おおきくなるひまで』

ケイト・バンクス / ぶん
ナオコ・ストゥーブ / え
はまぎ 絵梨 / やく
岩崎書店 / 出版 E / スト

北極の吹雪がやんだ朝。オオカミの子は迷子になってしまいました。寒い寒い氷の大地で、目を覚ますと真前にいたのは、大きな白いホッキョクグマ。「お母さんじゃない……！」狼の子は食べられてしまうの？ いいえ、本当のお母さんじゃなかったって、ずっとあなたの側にいますよ。愛と命が巡り続ける温かい気持ちになれる絵本です。

『おねえちゃんって、 いつもがまん!?!』



いとう みく / 作
つじむら あゆこ / 絵
岩崎書店 / 出版
913 / イト

ココちゃんの妹、3歳のナッチちゃんは、何でもお姉ちゃんのマネをしては失敗。そんな、なんでもできるココちゃんは、実は運動会がとってもゆううつ。悩みを聞いてほしいのに、両親はいつもナッチちゃんにかまってばかりです。ナッチちゃんなんて消えちゃえ！そう思った翌朝、あの怪物みたいなナッチちゃんが熱を出して…。

「おねえちゃん」シリーズ他にもあります。

～大人の読書～

テーマ「世界」

今年、大阪万博が開催されます。

世界に関する本を読んで万博気分を

味わってみませんか？

『世界の祭り衣装』

パイインターナショナル

／編著・出版

3860／セカ

新年、春の到来、収穫祭の祝いや宗教の祭事など世界の国々で行われている祭りを紹介。カラフルな装飾の衣装や、伝統民俗衣装で身を包んだり、仮面をつけて神、精霊、道化師に扮装したりと姿形はさまざまです。お国柄がでているので、写真を見るだけでどこの国の祭りかわかるかもしれません。

『世界のビーズ図鑑』

文化学園服飾博物館／編著

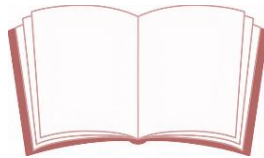
ラトルズ／出版

7534／セカ

身近なアクセサリや飾り物として親しまれているビーズ！！その歴史は古く旧石器時代の穴の開いた貝類がはじまりです。歴史的には、装飾品としてだけでなく、身を守るプロテクターの役割や、祈りのための道具としても使われていたようです。

本誌は、約500点の写真でその歴史を紹介、イブニングドレスの美しさは圧巻です。

『世界のおみやげ図鑑』



地球の歩き方編集室／編集

Gakken／出版

2909／セカ

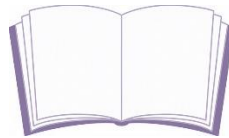
買って嬉しい、選んで楽しい、旅の醍醐味といえば、やっぱりお土産！

この本では、なんと世界122の国や地域のお土産が紹介されています。もちろん、旅の雑学や購入の際の注意点などもバッチリ。

あなたが買ったことのあるお土産も載っているかもしれませんよ？ ちなみに図書館員が自分にごったお土産は、モン族の刺繍が施されたポーチです。ぜひ探してみてください。

『全201カ国&地域

おうちで作れる世界のおやつ』



廣済堂／出版

本山 尚義／著

5966／モト

著者で料理人の本山さんは、世界中を旅し、各国の料理を学ばれました。

その中でも、「おやつ」は、リラックスタイムの食べ物で、その国の人達の笑顔や原動力に繋がると話されています。本の中には、全201カ国と地域のおやつを紹介し、自宅でも作れるようにレシピが掲載されています。なんとも嬉しい一冊です。

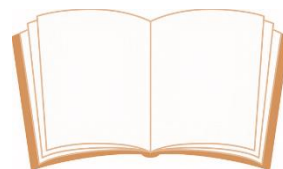
『なくなりそうな世界のことば』

吉岡 乾／著

西 淑／イラスト

創元社／出版

8020／ヨシ



さまざまな地域の、聞いたことのない言葉が出てくるので、ページをめくるたびに、世界中を旅しているような気分になります。

例えば、「HIRAETH（ヒライス）」とは、ウェールズ語（イギリス）で、「もう帰れない場所に帰りたいと思う気持ち」という意味の言葉。

どんな人がどんな生活で、どういう気持ちでこの言葉を話すのか。

この本を読んで、思いを馳せてみてください。

としょかんけんがく 図書館見学



どくしょしゅうかん 読書週間



11月15日（金）国分寺南部小学校2年生

12月3日（火）国分寺北部小学校2年生の

児童が見学に来られました。楽しく図書館について学び、普段は行けない閉架書庫にも入ってみました。

秋の読書週間の企画で利用者の皆さんに書いていただいたおすすめ本の紹介カードと職場体験に来られた中学生のPOPも合わせて掲示しました。



しょくばたいけん 職場体験



11月12日（火）～11月14日（木）の3日間。国分寺中学校の2年生3名が、職場体験に来られました。本の貸出し・返却、配架、おすすめ本のPOP作成、整本、装備等。みんな一生懸命に取り組みました。図書館の仕事を通して働くことの楽しさや、自分の得意分野の発見など経験していただけたと思います。



クリスマス会



12月21日（土）14時から研修展示室で、クリスマス会を開催しました。

ボランティアグループの「おはなしぽけっと」さん「だんだんだんご」さんによる人形劇や読み聞かせなど、おはなしをたくさんしてくれて大変盛り上がりました。

今日は、ご家族にとって楽しい冬の思い出になりましたね。

